

第 54 回徳島透析療法研究会 プログラム・抄録集

日時 2024 年 12 月 1 日（日）

会場 四国大学 共通講義棟 1 階

共催 徳島透析医会

ご挨拶

徳島透析療法研究会会長 橋本 寛文
(吉野川医療センター)

初冬のみぎり、皆様方におかれましては益々ご清祥でご活躍のことと存じます。本研究会は今年度も他学会との兼ね合いで12月開催となりました。師走の繁忙の折でもあり、皆様方には誠に恐縮ですが、本会発展のためご協力をお願いする次第です。

令和6年は元旦に能登半島地震の発災に始まりました。幸い透析患者には大きなトラブルはなかったようですが、その後の集中豪雨などによるダブルパンチにより能登地方はいまだ復興への道が進んでいない状況です。南海トラフ巨大地震の発生確率も上昇しており、もし発災した場合は、徳島県南部地域は能登地方とよく似た被害が想定されます。津波による建物の破壊や道路の寸断など交通網の遮断やライフラインの停止による、特に透析給水の停止などがあれば被害の範囲によっては患者移送をはじめ県内、特に西部地域での透析スケジュール等も準備計画が必要であると考えております。そのような中、徳島県との協議が始まり、より精度の高い計画策定を目指しているところでもあります。各施設の皆様方におかれまして、これまで以上に危機感を持って、かつ計画策定に関してご協力いただきますようお願い申し上げます。

さて今年度の研究会におきましては特別講演には長崎大学病院 腎臓内科教授・副院長の西野友哉先生に「離島・へき地におけるCKD診療の新たな展開」と題しましてご講演をいただくことになっております。またランチョンセミナー①には京都府立医科大学 腎臓内科 講師の玉垣圭一先生に「包括的腎代替療法の実践を目指して」、②には京都府立医科大学大学院 医学研究科 泌尿器外科学 准教授の奥見雅由先生に「腎移植の進歩～現況と課題を見据えた展望～」と題しご講演いただきます。またスイーツセミナーには九州中央病院 腎臓内科 部長の満生浩司先生に「これからの透析管理を考える～腸内環境を利用した新戦略～」と題しまして、計4名の先生をお招きしております。

いずれもCKDや透析療法におけるトピックスに関するお話ですので明日からの診療や看護にお役立ていただければと考えております。

最後になりますが、本日は活発なご討論やご意見をお願いしまして、簡単ですが私の挨拶とさせていただきます。

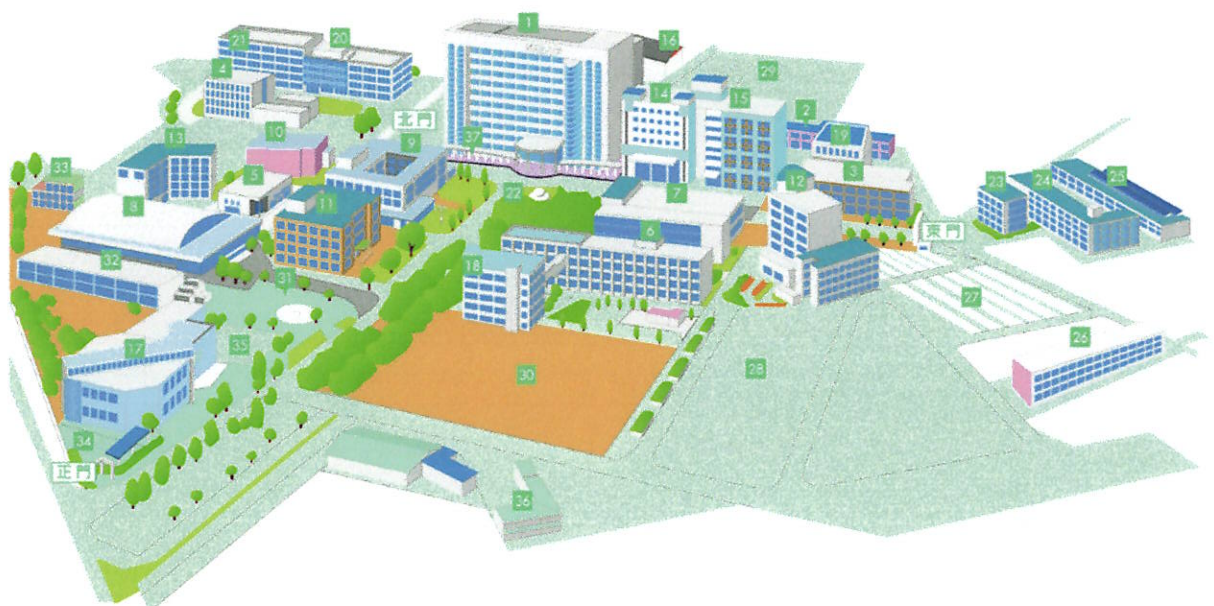
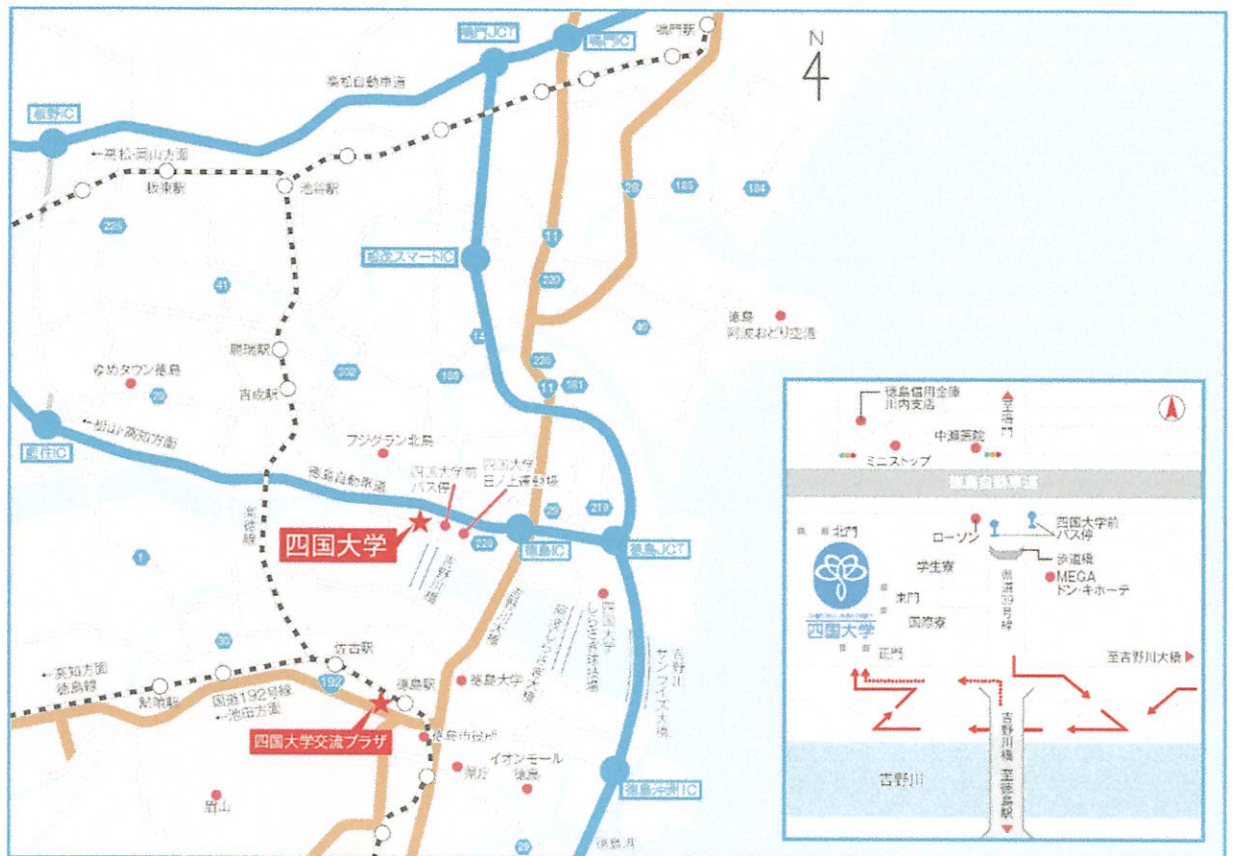
徳島透析療法研究会役員

顧問	水口 潤	(川島病院)
顧問	脇野 修	(徳島大学)
会長	橋本 寛文	(吉野川医療センター)
幹事	岡田 一義	(川島病院)
	須藤 泰史	(つるぎ町立半田病院)
	田代 学	(川島病院)
	濱尾 巧	(亀井病院)
	林 秀樹	(吉野川医療センター)
	松浦 元一	(徳島赤十字病院)
	山口 邦久	(徳島大学)
	井崎 博文	(徳島県立中央病院)
監事	中西 良一	(徳島県立中央病院)
	稲井 徹	(徳島県立中央病院)
	山本 修三	(たまき青空病院)

日程表

	第 1 会場	第 2 会場	
9:55	開会の辞		
10:00	一般演題 O-01～O-06 座長：尾崎 啓介（吉野川医療センター）	一般演題 O-13～O-19 座長：祖地 香織（川島病院）	10:00
11:00	一般演題 O-07～O-12 座長：東口 裕亮（川島病院）		11:10
12:00			
12:10	LS-1：株式会社ジェイ・エム・エス共催 司会：田代 学（川島病院） 演者：玉垣 圭一（京都府立医科大学）	LS-2：中外製薬株式会社共催 司会：秦 広樹（徳島大学） 演者：奥見 雅由（京都府立医科大学）	12:10
13:10			13:10
13:15	特別講演 司会：橋本 寛文（吉野川医療センター） 演者：西野 友哉（長崎大学）		
14:15			
14:20	徳島透析療法研究会 総会		
	徳島透析医会 総会		
14:40	スイーツセミナー：協和キリン株式会社共催 司会：脇野 修（徳島大学） 演者：満生 浩司（九州中央病院）		
15:40			
15:45	閉会の辞		

会場付近の案内図 共通講義棟 1 階



17 共通講義棟 28 東学生駐車場 30 多目的広場

お知らせとお願い

参加される方へ

1. 受付は会場前にて 9:00 より開始いたします。
2. 受付の際、参加費（医師：2,000 円、コメディカル・他：1,000 円、学生・研修医は無料）を支払って参加証（領収書を兼ねる）を受け取り、所属・氏名をご記入ください。
3. 会場でのご発言は、マイクを使用し所属・氏名を最初にお話してください。
4. 場内は禁煙です。
5. 「日本透析医学会専門医」の単位取得について
第 54 回徳島透析療法研究会に参加されますと、日本透析医学会の専門医制度により定められた 3 単位を取得できます。単位取得のための参加証は参加受付にてネームカードを確認の上お渡しします。
6. 日本腎不全看護学会「透析療法指導看護師認定試験」受講資格ポイント取得について
第 54 回徳島透析療法研究会に参加されますと、日本腎不全看護学会「透析療法指導看護師認定試験」受講資格ポイント（地方）を取得することができます。

座長の方へ

1. 開始の 10 分前には次座長席に、ご着席ください。
2. 一般演題発表時間および討論時間の厳守をお願いいたします。

発表者の方へ

1. 一般演題の発表時間は、7分です。時間厳守をお願いいたします。
2. 討論時間は、3分となっております。
3. 発表はすべてコンピュータープレゼンテーションで行います。
演者の方はカーソルまたはリターンキー・マウスのどちらかを使用し、ご自身でスライド画面を進めて発表していただきます。
4. 当日の発表時に利益相反についての情報開示をお願いいたします。発表の最初か最後に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください。
5. 重要：発表データの登録受付は 9:00 より行います。発表用の Power point ファイルは、USB フラッシュメモリーまたは CD-R に保存して、発表セッション開始時間の 30 分前までに発表データ受付をお願いいたします。

当日、用意いたします PC は、

Windows OS : Windows 11

Power Point : Power point 2021 です。

ファイルは 20MB までとしてください。容量に制限があります。

上記の PC 環境以外で作成されたファイルでは正常に動作するとは限りません。

事務局では動作確認のみ行い、変更作業などは一切行いませんのでご了承ください。

役員の方へ

役員会開催のご案内

研究会当日、役員会を下記のとおり開催します。
役員の方はご出席をお願いいたします。

記

日 時：令和6年12月1日（日）9:15～9:45 予定
場 所：四国大学 共通講義棟 2階
備 考：役員の方は、9:10までにお集まりください。

以上

第 54 回徳島透析療法研究会 プログラム

第 1 会場

9 : 55～10 : 00 開会の辞

10 : 00～11 : 00 一般演題 0-01～0-06

座長：尾崎 啓介 (JA 徳島厚生連 吉野川医療センター)

11 : 00～12 : 00 一般演題 0-07～0-12

座長：東口 裕亮 (社会医療法人川島会 川島病院)

12 : 10～13 : 10 ランチョンセミナー 1 共催 株式会社ジェイ・エム・エス
「包括的腎代替療法の実践を目指して」

司会：田代 学 (社会医療法人川島会 川島病院)

演者：玉垣 圭一 (京都府立医科大学 腎臓内科)

13 : 15～14 : 15 特別講演

「離島・へき地における CKD 診療の新たな展開」

司会：橋本 寛文 (JA 徳島厚生連 吉野川医療センター)

演者：西野 友哉 (長崎大学病院 腎臓内科)

14 : 20～14 : 35 徳島透析療法研究会 総会

議長：橋本 寛文 (JA 徳島厚生連 吉野川医療センター)

報告：林 秀樹 (JA 徳島厚生連 吉野川医療センター)

14 : 35～14 : 40 徳島透析医会 総会

議長：水口 潤 (社会医療法人川島会 川島病院)

14 : 40～15 : 40 スイーツセミナー 共催 協和キリン株式会社

「これからの透析管理を考える～腸内環境を利用した新戦略～」

司会：脇野 修 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野)

演者：満生 浩司 (九州中央病院 腎臓内科)

15 : 40～15 : 45 閉会の辞

第2会場

10：00～11：10 一般演題 0-13～0-19

座長：祖地 香織 （社会医療法人川島会 川島病院）

12：10～13：10 ランチョンセミナー2 共催 中外製薬株式会社

「腎移植の進歩～現況と課題を見据えた展望～」

司会：秦 広樹 （徳島大学大学院医歯薬学研究部 心臓血管外科科学分野）

演者：奥見 雅由 （京都府立医科大学大学院医学研究科 泌尿器外科学）

一般演題

第1会場

10:00～11:00 一般演題 0-01～0-06

座長：尾崎 啓介（JA 徳島厚生連 吉野川医療センター）

0-01 高齢維持血液透析患者のフレイルと栄養評価について

四国大学 大学院¹⁾ 生活科学部²⁾ JA 徳島厚生連 吉野川医療センター 腎センター³⁾
泌尿器科⁴⁾

○浜田 珠里（はまだ じゅり）¹⁾ 大西 須真子³⁾ 三原 裕子³⁾ 林 秀樹⁴⁾
橋本 寛文⁴⁾ 岩田 晴美²⁾

0-02 バスキュラーアクセス感染による人工血管およびステントグラフト全抜去に至った1例

医療法人 尽心会 亀井病院 放射線部¹⁾ 腎臓高血圧内科²⁾ 泌尿器科³⁾
徳島赤十字病院 腎臓内科⁴⁾ 徳島大学病院 腎臓内科⁵⁾

○中田 拓史（なかだ たくじ）¹⁾ 平田 彩乃⁵⁾ 松浦 元一⁴⁾ 島 久登²⁾ 榊 学³⁾
中達 弘能³⁾ 村上 佳秀³⁾ 濱尾 巧³⁾

0-03 大腿部 AVG の臨床的検討

JA 徳島厚生連吉野川医療センター泌尿器科

○林 秀樹（はやし ひでき） 坂本 健 尾崎 啓介 上野 恵輝 橋本 寛文

0-04 低栄養患者における非 Alb 漏出膜での HD 群と Pre-OHDF 群の比較

川島会川島病院 腎臓内科、臨床工学部

○田代 学（たしろ まなぶ） 田中 悠作 道脇 宏行 山口 純代 井上 朋子
土井 俊夫 岡田 一義 水口 潤

0-05 血液透析導入中に判明した後天性血友病 A の一例

徳島大学病院 腎臓内科¹⁾ 徳島大学病院 血液内科²⁾

○平田 彩乃（ひらた あやの）¹⁾ 田蔭 昌憲¹⁾ 住谷 龍平²⁾ 沖成 千尋¹⁾
多田 美穂¹⁾ 宮上 慎司¹⁾ 山口 純代¹⁾ 稲垣 太造¹⁾ 湊 将典¹⁾
柴田 恵理子¹⁾ 長谷川 一宏¹⁾ 脇野 修¹⁾

0-06 当院でのテナパノル塩酸塩の投与経験

JA 徳島厚生連 吉野川医療センター 泌尿器科

○尾崎 啓介（おざき けいすけ） 坂本 健 上野 恵輝 林 秀樹 橋本 寛文

11:00～12:00 一般演題 0-07～0-12

座長：東口 裕亮（社会医療法人川島会 川島病院）

0-07 PostOHDFを開始するにあたっての治療条件の検討

JA 徳島厚生連吉野川医療センター腎センター

○友竹 永美理(ともたけ えみり) 工藤 優李 花井 優介 岡田 享大 森岡 弘匡
大西 章太 山田 向志 原 拓也 山本 雅之 梯 洋介 林 秀樹 橋本 寛文

0-08 透析中のシャントエコー形態評価における偽性狭窄を経験した2例

(社医) 川島会 川島病院 臨床工学部¹⁾ 診療技術部²⁾ 腎臓科³⁾

○松本 悠希(まつもと ゆうき)¹⁾ 岡田 大佑¹⁾ 多田 浩章²⁾ 眞鍋 徹¹⁾
村上 拓也¹⁾ 道脇 宏行¹⁾ 田代 学³⁾ 水口 潤³⁾

0-09 透析用監視装置(DCS-200Si 日機装社製)のBV-UFC機能の評価

JA 徳島厚生連 阿南医療センター 臨床工学科¹⁾ 泌尿器科²⁾

○池内 琢真(いけうち たくま)¹⁾ 近藤 寛基¹⁾ 真野 一穂¹⁾ 西崎 力斗¹⁾
前田 修歩¹⁾ 谷 啓史¹⁾ 長地 佑太¹⁾ 武田 光弘¹⁾ 川原 経男¹⁾ 小居 浩之²⁾
田上 隆一²⁾ 井上 善雄²⁾

0-10 NRI-JH でみた当院の超後期高齢透析患者の現状

社会医療法人 川島会 川島病院

○竹内 教貴(たけうち のりたか) 中村 聡志 中田 智大 山下 翔 道脇 宏行
田代 学 井上 朋子 岡田 一義 水口 潤

0-11 血液透析療法施行時の人的インシデント削減に向けた取り組み

徳島大学病院 ME 管理センター¹⁾ 徳島大学病院 腎臓内科²⁾

○緒方 良輔¹⁾ (おがた りょうすけ) 武田 悠作¹⁾ 市原 知怜¹⁾ 小松 崇俊¹⁾
佐藤 翔平¹⁾ 小林 誠司¹⁾ 近田 優介¹⁾ 柴田 恵理子²⁾ 田蔭 昌憲²⁾
脇野 修²⁾

0-12 敗血症性ショックに対して長時間のPMX-DHPで昇圧効果を得た一例

徳島市民病院 臨床工学室¹⁾ 泌尿器科²⁾

○中川 章平(なかがわ しょうへい)¹⁾ 豊田 英治¹⁾ 岩戸 大征¹⁾ 野口 友希¹⁾
長尾 和昌¹⁾ 北嶋 菜緒子¹⁾ 津田 恵²⁾ 木内 慎一郎²⁾ 福森 知治²⁾

第2会場

10:00～11:10 一般演題 0-13～0-19

座長： 祖地 香織（社会医療法人川島会 川島病院）

0-13 長期カテーテル留置をした高齢患者を抱えた家族によるカテーテル管理への取り組み
社会医療法人川島会 藍住川島クリニック

○松尾 久代（まつお ひさよ） 東 直美 鈴江 初美 萩原 順子 長瀬 教夫

0-14 非常用電源自家発電機の故障を経験して

鳴門川島クリニック

○藤坂 舞（ふじさか まい） 藤井 功 細谷 陽子 三橋 和義 坂東 弘康

0-15 フットケアマニュアル導入によるスタッフ育成の効果

吉野川医療センター 透析室

○前田 裕美子（まえだ ゆみこ） 大久保 愛 清水 有香 三原 裕子 大西 須真子
林 秀樹 橋本 寛文

0-16 透析患者の足病変の把握とセルフケアの現状

（社医）川島会 川島病院

○八木 望（やぎ のぞみ） 石野 聡子 美馬 祐理 古泉 直子 坂尾 博伸
笹田 真紀 祖地 香織 横田 綾

0-17 高齢透析患者・家族の意向に添った日常生活への支援

社会医療法人川島会 阿南川島クリニック

○和泉 真理（いずみ まり） 吉見 俊司 数藤 ゆかり 三宮 建治 小原 卓爾
水口 潤

0-18 半田病院腎センター開設後20年の臨床統計

つるぎ町立半田病院 看護師¹⁾ 臨床工学技士²⁾ 医師³⁾

○岡本 紅（おかもと あかね）¹⁾ 上井 澄江¹⁾ 藤川 栄子¹⁾ 吉本 亜矢¹⁾
竹田 宏美¹⁾ 佐藤 祐樹²⁾ 新居 慎也²⁾ 庄司 良子²⁾ 割石 大介²⁾
須藤 泰史³⁾

0-19 腹膜透析看護を担う看護師の現状把握

JA 徳島厚生連吉野川医療センター

○仁木 みどり（にき みどり） 佐藤 由布子 林 秀樹 橋本 寛文